

令和4年度 6月定例会議会概要

令和4年度金沢市6月定例会議会が、6月2日から21日までの20日間開催され、市長提出の総額99億2,664万4,000円の補正予算その1、その2を含む議案24件、報告1件、諮問1件はいずれも可決、同意または諮問のとおり答申された。

補正予算その1は、国の総合緊急対策である住民税非課税世帯や子育て世帯に対する給付金、また、五感にごちそう金沢宿泊キャンペーン事業の期間延長に係るものであり、速やかな給付及び円滑な業務遂行のため、6月2日に全会一致で可決した。補正予算その2は、コロナ禍における地域経済の再生と感染症対策の強化に関する経費、親和力で奏でる金沢の具現化に関する経費、国の補助内示に伴う公共事業費等の追加が主なものであり、定例会議会最終日には金沢市副市長の選任につき同意を求めるについて、議案が提出された。条例案は、金沢市議会議員選挙及び金沢市長選挙における選挙運動用自動車の使用等に係る公費負担に関する条例の一部改正などである。

議会議案としては、デジタル化を円滑に進めるための実効性ある支援を求める意見書をはじめとした、議会議案9件が上程され、7件が可決され、2件が否決された。

また、「政務活動費の金沢市条例改正についての陳情書」の陳情1件については、不採択となった。